



冬期間はストーブ火災が増加！

ストップ! ストーブ火災



これから冬本番を迎えるにあたり、ストーブを使用するご家庭も多くなってきたのではない
でしょうか。

能代山本地域でもストーブが原因となる火災が発生しています。

主な原因として、①ストーブへの誤給油

②使用中のストーブへ給油した時にこぼれた灯油に引火

③ストーブの上に洗濯物を干し、洗濯物がストーブに落下

などが考えられます。

どれも不注意や誤った取扱い方をすることが原因で火災が発生しています。

ストーブの使い方に注意！

★給油時には必ず消火

給油時に、カートリッジタンクのキャップの閉め忘れや緩み等で灯油が漏れてしまうと引火するおそれがあります。

必ず、消火してから給油しましょう。



★火を消す習慣を！

寝るときやその場を離れるときには火を消しましょう。

寝返り等で布団がストーブに触れ、火災になるおそれがあります。

ストーブ火災に限らず、火の元の確認や消火は火災予防の基本です。



ストーブの上や近くに洗濯物を干さない！

★洗濯物は干さない

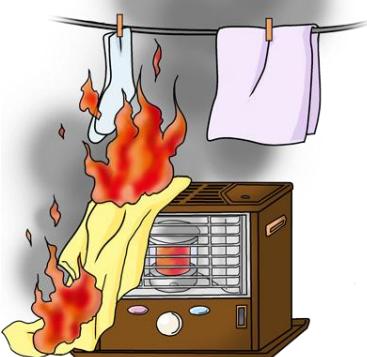
ストーブの上や近くに洗濯物を干すと、ストーブに触れ火災になるおそれがあります。また、カーテンのそばでの使用も同様に火災になるおそれがあります。



★燃えやすい物は置かない

衣類や雑誌などが近くに置いてあると、ちょっとしたはずみでストーブに触れ出火するおそれがあります。

スプレー缶等は熱で缶が破裂し、漏れたガスに引火することがあります。



問い合わせ先

能代山本広域市町村圏組合 消防本部

Tel : 0185-52-3312